

# 持続可能な店舗を目指して

合志市商工会 高野 信江

事業者名：五島庵

業種：飲食業



五島庵 店舗外観

## 担当者コメント

日頃から、事業にプラスになる情報収集を積極的に行っている事業主であり、今後の事業についても前向きなご提案を行いやすい雰囲気が進みました。引き続き伴走型の支援を行ってまいります。

## 支援テーマ

<input type="checkbox"/>	創業
<input type="checkbox"/>	経営革新
<input type="checkbox"/>	地域資源活用・新連携
<input type="checkbox"/>	農商工連携・6次産業
<input type="checkbox"/>	販路拡大・販路支援
<input type="checkbox"/>	海外展開・海外販路開拓
<input type="checkbox"/>	事業再生・再チャレンジ
<input type="checkbox"/>	事業承継
<input type="checkbox"/>	ものづくり
<input type="checkbox"/>	雇用・労務関係
<input type="checkbox"/>	資金繰り
<input type="checkbox"/>	持続化補助金
<input type="checkbox"/>	その他

## 支援前の課題

### 【企業概要】

長崎県の五島列島名物「五島手延べうどん」を使用したうどんと、ご飯ものを提供する飲食店。同地出身の店主が脱サラし、地元の有名製麺所で麺のゆで方やダシの作り方などを学んだ後、2017年1月に合志市御代志の国道387号線沿いにオープンした。サラリーマンの昼食需要を見込み、セットもののランチをメインに提供している。

(創業) 2017年1月

(代表者の年齢) 61歳

(現状分析)・強み→他にはない珍しい五島うどん

- ・弱み→手間のかかる接客、店主の技術頼りの調理
- ・機会→TSMC進出による人口・外国人の増加
- ・売れ筋商品・顧客ニーズの把握→うどん昼定食・サラリーマンの昼食
- ・競合する店舗等→競合ではないが、TSMC進出により人流が変わるため、来店客数の減少が予想される

### 【支援課題・支援計画】

(支援課題) 周辺環境の変化によるターゲットの見直し

(短期計画) ファミリー層・外国人客をターゲットとし、ゆめモールテナントに店舗移転

(中長期計画) 人によるフルサービスから、機械による自動化をすすめ、感染症の流行や店主の事業承継に左右されないオペレーション体制の確立。

## 支援内容

### フェーズ1 店舗移転支援

好立地であるため、休日は行列が出来るほどの盛況ぶりであったが、コロナ禍を経験し、今まで大切にしてきた人によるサービスでの限界を感じていたことに加え、隣接する菊陽町にTSMCが進出することにより、人の流れが変わるため、来店客数が減少する可能性があることが課題であった。すぐ近くに建設予定のショッピングモールに移転するために活用可能な補助金を検討される中、「外食産業事業成長支援補助金」に申請し採択を受けた。セミセルフオーダーシステムや自動ゆで麺機を導入する計画である。

### フェーズ2 金融支援

移転費用として、融資を受ける必要があった。開業当初から商工会で記帳代行を行っており、経営内容を把握していたため、日本政策金融公庫への斡旋をスムーズに行うことができた。

### フェーズ3 事業承継支援

今後の予定ではあるが、後継者候補として娘婿を想定しており、現在雇用している。事業承継がスムーズに行えるよう、伴走型支援を続けていく。



## 事業者様の声

事業承継を含む今後の事業展開について色々試行錯誤している中、商工会からの様々なご指導ご支援のお陰で、補助金の採択・金融機関からの融資決定を頂き、今回ゆめモールテナントに移転することが決まりました。

これもひとえに商工会のご支援の賜物と感謝しています。

### 取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

五島列島の物産品の販売や良さをPRしていくことで、皆様に愛されるうどん店を目指します。

